

浮世絵展示 忠臣蔵

展示期間

令和5年(2023)11月14日(火)～12月24日(日)



葛飾北斎「仮名手本忠臣蔵 五段目」



勝川春山「とうせい女忠臣蔵 四段目 城渡の段」

次回の浮世絵展示のご案内

【展示室 1】

近代美人画の系譜—浮世絵から日本画へ

令和6年(2024)1月2日(火)～2月4日(日)

元禄15年(1702)12月、大石内蔵助おおいしくらのすけら赤穂浪士あこうろうし47名が、本所の吉良上野介きら こうずけのすけの屋敷に討ち入り、亡君の赤穂藩主浅野内匠頭の恨みを晴らすという赤穂事件が起きました。この事件は、後に人形浄瑠璃や歌舞伎などに脚色され、さまざまな演目が上演されていきます。なかでも、人形浄瑠璃として寛延元年(1748)に初演された「仮名手本忠臣蔵」(通称忠臣蔵)は、仇討ちあだうに関わる人々の葛藤や苦悩、人間の生死、恋愛を丁寧に描いて圧倒的な人気を博しました。

今回は、浮世絵に描かれた「忠臣蔵」をお楽しみいただきます。



山口県立萩美術館・浦上記念館

HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401

出品作品一覧

No.	作品名	絵師名	判型・形態	制作年	館藏品番号
1	仮名手本忠臣蔵 大序	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2163 (SA)
2	仮名手本忠臣蔵 二段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2164 (SA)
3	仮名手本忠臣蔵 三段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2165 (SA)
4	仮名手本忠臣蔵 四段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2166 (SA)
5	仮名手本忠臣蔵 五段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2167 (SA)
6	仮名手本忠臣蔵 六段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2168 (SA)
7	仮名手本忠臣蔵 七段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2169 (SA)
8	仮名手本忠臣蔵 八段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2170 (SA)
9	仮名手本忠臣蔵 九段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2171 (SA)
10	仮名手本忠臣蔵 十段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2172 (SA)
11	仮名手本忠臣蔵 十一段目	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2173 (SA)
12	仮名手本忠臣蔵 大尾	落合芳幾	横大判錦絵	文久2年(1862)	U2174 (SA)
13	仮名手本忠臣蔵 三段目	葛飾北斎	横大判錦絵	文化3年(1806)	U138 (TU)
14	仮名手本忠臣蔵 五段目	葛飾北斎	横大判錦絵	文化3年(1806)	U139 (TU)
15	忠臣蔵 五段目	歌川広重	横大判錦絵	天保(1830~44)中期	U755 (TU)
16	仮名手本忠臣蔵 五段目 与一兵へ 松本たい助 定九郎 市川寿美蔵	歌川国芳	横大判錦絵	天保6年(1835)	U614 (TU)
17	忠臣蔵 十一段目 一 夜打押寄	歌川広重	横大判錦絵	天保(1830~44)中期	U756 (TU)
18	仮名手本忠臣蔵 十一段目 泉岳寺	歌川国芳	横大判錦絵	天保6年(1835)	U2588 (TU)
19	仮名手本忠臣蔵 五段目	歌川国貞	大判錦絵3枚続	文政(1818~30)末期	U275 (TU)
20	仮名手本忠臣蔵 九段目	歌川国貞	大判錦絵3枚続	文政期(1818~30)	U276 (TU)
21	仮名手本忠臣蔵 十段目	歌川国貞	大判錦絵3枚続	文政(1818~30)末期	U277 (TU)
22	とうせい女忠臣蔵 四段目 城渡の段	勝川春山	中判錦絵	寛政(1789~1801)初期	U2672
23	忠臣蔵 二段目	喜多川歌麿	大判錦絵	享和1~2年(1801~02)頃	U56 (TU)
24	忠臣蔵 四段目	喜多川歌麿	大判錦絵	享和1~2年(1801~02)頃	U2204 (TU)
25	忠臣蔵 五段目	喜多川歌麿	大判錦絵	寛政10~11年(1798~99)頃	U2679
26	忠臣蔵 六段目	喜多川歌麿	大判錦絵	享和1~2年(1801~02)頃	U2205 (TU)
27	忠臣蔵 七段目	喜多川歌麿	大判錦絵	享和1~2年(1801~02)頃	U57 (TU)